枚方市議会報

発行　枚方市議会　編集　議会報編集委員会
〒573-8666　枚方市大垣内町2丁目1番20号
☎072（841）1528／FAX072（841）0240

第322号
令和元年
（2019年）
8月1日

1めん　一般会計補正予算を可決　ほか
2・3めん　一般質問　ほか
4めん　香里ケ丘図書館と「みどりの広場」に指定管理者制度を導入　ほか
紙面あんない

6月 議会日誌

- 13日 本会議（第1日）　一般会計補正予算（第2号）等を可決
- 17日 文教常任委員会　条例の一部改正・請願を審査
- 20日 本会議（第2日）　8議員が一般質問
- 21日 本会議（第3日）　7議員が一般質問
- 24日 本会議（第4日）　8議員が一般質問
- 25日 本会議（第5日）　7議員が一般質問
- 27日 本会議（第6日）　条例の一部改正、意見書等を可決

議場でコンサート

7月1日、総合文化芸術センター開館プレ事業として議場コンサートが開催されました。当日は、本市出身のチェロ奏者、近藤浩志氏を含む大阪フィルハーモニー交響楽団のメンバー4人が本格的なクラシックや童謡などを演奏。議場に響く豊かな音色に観客は聞き入っていました。

6月定例月議会

31議案を可決

図書館条例の一部改正など

令和元年6月定例月議会は、6月13日から27日までの15日間の期間で開かれました。この議会では、一般会計補正予算や図書館条例の一部改正など31議案を可決しました。また、4日間にわたり30人の議員が一般質問を行いました。

なお、文教常任委員会に付託された「新香里ケ丘図書館に指定管理者制度を導入するのではなく、市が責任を持ち、直営で運営することを求める請願」は、請願者の意見を聴取した上で慎重に審査が行われ、27日の本会議で不採択となりました。

元年度 一般会計

幼児教育・保育無償化の関連経費など
補正予算（第2号）を可決

議会は、6月13日の本会議で、「令和元年度一般会計補正予算（第2号）」を原案のとおり、賛成多数で可決しました。

この補正予算は、学校施設の改善経費を平成30年度予算に前倒しで計上したことなどから、歳入歳出をそれぞれ4億3997万円減額し、補正後の総額を1415億966万円とするものです。

歳入の主な増額補正内容は、連続立体交差事業関連委託金6億705万円、未婚臨時・特別給付金補助金1464万円です。

歳出の主な増額補正内容は、京阪本線連続立体交差事業費6億7946万円、幼児教育無償化対応事業経費3826万円です。

また、議会は、同日の本会議で、「令和元年度下水道事業会計補正予算（第1号）」を原案のとおり、満場一致で可決しました。

※1万円未満四捨五入

本会議 質問と答弁

幼児教育・保育の無償化 わかりやすく制度周知を

質問　幼児教育・保育無償化の関連経費では、国の制度実施に合わせ、本市独自の事業費も見込んでいるのか。

なお、幼児教育・保育無償化の専用窓口を設けるなど、市民にわかりやすい制度周知を要望する。

答弁　多子世帯の負担軽減を目的に、市独自の取り組みとして第3子以降の給食費を免除するための予算も見込んでいる。

光善寺駅前 市民意見を踏まえた まちづくりの実施を

質問　連続立体交差事業関連まちづくり事業経費を計上しているが、その内容について聞く。

なお、光善寺駅前では、住民の意見などを十分に踏まえたまちづくりが行われるよう要望する。

答弁　同経費は、光善寺駅西地区市街地再開発事業に関するもので、次年度に予定していた地下埋設物調査等の設計業務を前倒しで行うものである。

祭人 当事者の声を聞き 成人 対象年齢の検討を

質問　成年年齢引き下げに伴う成人祭対象年齢の検討のため、意見聴取会の経費を計上しているが、委員の中に当事者がいない。今後、新成人等の意見を聞くべきではないか。

なお、市政参画経験が定住意識につながる可能性があり、意見を聞く中で若者のまちづくりへの参加を促すよう要望する。

答弁　検討を進める上で当事者の意見は重要であり、当事者を含め幅広く意見を聞く機会を設ける。

給食費無償化の対象 第2子以降に拡大を

質問　幼児教育・保育無償化で給食費が実質負担となるため、本市独自で第3子以降を無償化する予算を計上しているが、第2子でも所得階層により現在の保育料と同額の給食費負担となる場合がある。無償化の対象を拡大すべきではないか。

答弁　市単費での負担となることや、給食費を無償化の対象から除外した国の考え方との整合性等から困難と考える。

義務教育におけるモデル事業に疑問

質問　道徳教育推進事業などの2事業では、府から指定を受けた小・中学校で実践研究を行うというが、学校間の公平性を保つため、そこで得られた成果を他校にどのように広げていくのか。

なお、こうしたモデル事業は義務教育に本来なじまないと意見しておく。

答弁　指定校は研修や公開授業等を通じて全小・中学校へ発信し、各校の取り組みに生かしていく。

次期行革プラン審議会の設置を

質問　行政改革関係事務経費として、次期行革プラン策定に向けた意見聴取会の経費を計上しているが、審議会を設置し、第三者の視点で検証等を行った上で同プランを策定すべきではないか。

答弁　現行の新行政改革大綱を継承することを基本とした上で、専門的見地から意見を聞く必要があるため、意見聴取会を設置する。

渚・渚西保育所の民営化 待機児童解消効果に疑問

質問　渚保育所・渚西保育所の統合・民営化の関連経費を計上しているが、従来と比べ定員増が少なく、待機児童解消効果が乏しい。今回の民営化の主目的はどこにあるのか。

なお、子どもにかかる負担も大きいため、今回の民営化を進めるべきではないと意見しておく。

答弁　当初から民営化の目的は変わっていない。今回も民営化による削減経費を子育て施策の充実につなげていく。

人事案件

人権擁護委員候補者

議会は、6月27日の本会議で、人権擁護委員候補者の推薦について、岡澤静晃氏、門川幸子氏を満場一致で適任と決しました。

山村富造氏に名誉市民の称号を贈ることに同意

議会は、6月27日の本会議で山村富造氏に名誉市民の称号を贈ることに満場一致で同意しました。

山村氏は、昭和42年5月から50年8月までの8年間枚方市長を務めたほか、大阪府議会議員（1期）、枚方市議会議員（3期）などを歴任。津田元町2丁目在住、91歳。

永年勤続表彰

6月11日に開催された全国市議会議長会第95回定期総会で、市政の発展に対する功績により、本市議会の広瀬ひとみ議員、西田政充議員の2名が20年永年勤続特別表彰を受けました。

また、前任期の満了をもって議員の職を退かれた堀井勝氏も40年永年勤続特別表彰を受けました。

連携施設の確保に関する経過措置を延長

地域型保育事業の設備・運営基準条例の一部改正を可決

議会は、6月13日の本会議で、「枚方市地域型保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正」案を原案のとおり、賛成多数で可決しました。

今回の改正は、国の省令改正を受け、地域型保育事業の連携施設の確保に関する経過措置の延長などを行うものです。

本会議 質問と答弁

本市の小規模保育施設 3歳からの受け皿確保は

質問　本市の小規模保育施設のうち、3歳からの受け皿を確保できている施設の数を聞く。

なお、連携施設を確保するための計画が不十分であり、経過措置を延長しても解決につながるかは疑問と意見しておく。

答弁　16の小規模保育施設全てが連携施設を設けているが、3歳からの受け皿を確保できているのは公立の4施設である。

〈用語の解説〉
＊地域型保育事業…保育所より少人数の単位で、0～2歳の子どもを保育する事業のこと。定員6～19人の小規模保育など4類型がある。

なお、同事業を実施する際は、卒園後の受け皿（保育所、幼稚園等）を確保する必要があるが、平成27年度から5年間は連携施設を確保しなくてもよいとの経過措置があり、今回の改正でこれが10年間に延長された。

会計年度任用職員制度 令和2年度から導入へ
関係条例の制定2件を可決

議会は、6月13日の本会議で、「枚方市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定」案及び「会計年度任用職員制度の導入に伴う関係条例の整備に関する条例の制定」案を原案のとおり、満場一致で可決しました。

これらは、令和2年度から会計年度任用職員制度を導入することに伴い、必要な事項を定めるものです。

本会議 質問と答弁

情報通信技術の活用で 効率的な職員体制を

質問　会計年度任用職員制度の導入による予算への影響について聞く。

なお、効率的な体制で職員が付加価値の高い市民サービスに注力するため、情報通信技術の活用によるスマート自治体への転換が急務であり、早急な取り組みを要望する。

答弁　試算では3億円程度の増加を見込んでおり、同制度の導入が人件費の増加につながることは課題であると認識している。

〈用語の解説〉
＊会計年度任用職員制度…地方公務員法及び地方自治法の改正により、従来の一般職非常勤職員が新たに「会計年度任用職員」として位置づけられ、採用方法や任期、服務等が明確化された。

あわせて、特別職非常勤職員及び臨時的任用職員の任用について厳格化が図られ、現在の特別職非常勤職員及び臨時的任用職員の一部は会計年度任用職員に移行される。

なお、会計年度任用職員の任期は一会計年度（4月～翌3月）以内とし、短期間での任用も可能とされている。

保育所民営化に係る運営法人選定審査会の委員定数を増員

附属機関条例の一部改正を可決

議会は、6月13日の本会議で、「枚方市附属機関条例の一部改正」案を原案のとおり、賛成多数で可決しました。

今回の改正は、「枚方市立保育所民営化に係る運営法人選定審査会」（以下、審査会）の委員定数の増員等を行うものです。

本会議 質問と答弁

保護者説明会より先に 今回の条例改正は問題

質問　審査会の委員定数を7人から9人に変更する理由について聞く。

なお、渚保育所・渚西保育所の民営化に関する保護者説明会より先に、今回の条例改正を行うべきでないと意見しておく。

答弁　審査会は、当該保育所の保護者代表2人を含む7人で構成している。今回の民営化では2保育所の統合を予定しており、各2人の保護者を委員として委嘱するため、2人増となる。

9月定例月議会は9月30日に開きます

詳しい日程は、9月24日の議会運営委員会で決定します。

暑中お見舞い申し上げます

職員は、公職選挙法に対し、公職選挙区内に出馬団体をいます。選挙がは状態の紙面あいるまま見舞止して、この